

e)

公開実用 昭和57-45416

(B)20200870284



BEST AVAILABLE COPY

2000
2000
2000
実用新案登録願 (6)
(4,000円)

昭和 55 年 8 月 29 日

特許庁長官 川 原 能 雄 殿

1. 発 案 の 名 称

グ ラ ス ラ ン

2. 考 案 者

住 所 カワサキ シ タ マ ク イ タ
神奈川 県 川 崎 市 多 摩 区 生 田 8 5 3 1 - 1 4
氏 名 ナ カ ラ イ シ ナ カ
力 石 貴 世

3. 実用新案登録出願人

住 所 フ リ ガ ナ
神奈川 県 横 浜 市 神 奈 川 区 宝 町 2 番 地
氏 名 (名 称) フ リ ガ ナ
(399) 日 産 自 動 車 株 式 有 限 公 司
代 表 者 石 原 俊
(国 籍)

4. 代 理 人 〒 105 電 話 580-8931 番

住 所 東 京 都 港 区 虎 ノ 門 1 丁 目 17 番 3 号
第 12 森 ビ ル 6 階
氏 名 (7519) 弁 理 士 土 橋 皓

5. 添付書類の目録

- (1) 明 細 書 1 通
- (3) 願 書 副 本 1 通



(2) 図 面 1 通
(4) 委 任 状 1 通

55 121702

45416

2

明 細 書

1. 考案の名称

グ ラ ス ラ ン

2. 実用新案登録請求の範囲

1) 車両用ドアのドアサッシュ部(1)の開口縁部に嵌着され、ウインドガラス(4)を保持するグラスランにおいて、内部に芯金(10)を埋設し、この芯金(10)の端部(10a)、(10a)をサッシュ部の開口縁部外方に向け折曲形成したことを特徴とするグラスラン。

2) 芯金(10)の両端部(10a)、(10a)は、ドアサッシュ部(1)の開口縁部を抱持するように略U字形に形成されていることを特徴とする実用新案登録請求の範囲第1項記載のグラスラン。

3. 考案の詳細な説明

この考案は、自動車のウインドガラスを保持するドアサッシュ部の開口縁部に取り付けられるグラスランに関する。

従来、自動車のウインドガラスを保持するためのグラスランとしては、例えばグラスランの

(1)

4-1415

公開実用 昭和57-45416

3

内側空間部を形成する内周壁表面に多数植毛して構成した軟質合成樹脂製のグラスランが多く使用されている。

このように形成されたグラスランによりウィンドガラスを保持する場合には、従来、第2図に示すように、ドアサッシ部1の開口縁部に、ウィンドガラスWを保持する断面略コ字状のチャンネル状パネル2をスポット溶接8して固定し、このチャンネル状パネル2の開口部に沿ってグラスランRを装着して、グラスランRの内側空間部にウィンドガラスWの端部を挿入して保持させる構造や、第3図に示すようにドアサッシアウターパネル1aとドアサッシインナーパネル1bとを折曲してグラスランRの保持突起3とチャンネル部4とを形成し、このチャンネル部4の開口部に沿ってグラスランRを装着し、かつグラスランRを保持突起3に係合させて保持し、ウィンドガラスWをグラスランRの内側空間部に挿入保持させる構造のものがあつた。

4

しかしながら上記従来のグラスランRの取付構造にあつては、前者のものにあつては、グラスランRを保持するチャンネル状パネル2が必要であり、しかもこのチャンネル状パネル2はドアサツシュ部1にスポット溶接Sで溶着しなければならぬので作業能率が悪いばかりか、スポットガンを挿入するためにはドアサツシュ部1の開口幅を畢竟広くしなければならずドアが大型化するという不具合を有し、また後者の構造にあつてはドアサツシュのプレス成形工程が複雑化すると共に、ドアサツシュアウターパネル1aとドアサツシュインナーパネル1bとの重ね合わせ部Sは溶接固定できないので正面衝突時や高速走行時のウィンドガラスWの負圧変化等に発生するドアサツシュ部1のひきはなし方向力 x や人間がドアサツシュ部1を把持したときに発生する圧縮方向力 y に対し剛性が低いという不具合を有し、更には前者と後者のいずれの構造においても、ドアサツシュ部1に閉断面部Oが形成されるので塗装がつきにくくドアサ

公開実用 昭和57-45416

ッッシュ部1の内面が発錆し易いという不具合を有していた。

この考案はかかる現状に鑑み創案されたものであつて、その目的とするところは、グラスランの内部に、グラスランの断面形状と略相似形状の断面形状を有する芯金を埋設し、この芯金の剛性を利用してグラスランをドアサッッシュ部の開口部に取り付けることにより、チャンネル状パネルを不要となし、しかも取付作業性の簡易化及び発錆防止に効果がある剛性にも優れたグラスランを提供しようとするものである。

以下添付図面に示す実施例にもとづき、この考案を詳細に説明する。

第4図はこの考案の第1実施例を示すものであつて、第4図において、ドアサッッシュ部1は、ドアサッッシュアウターパネル1aとドアサッッシュインナーパネル1bとで構成され、これらのパネルの端縁部をヘミング加工することによつて一体に接続されている。

そしてドアサッッシュアウターパネル1aとドア

6

サツシュインナーパネル1bとで形成されたドアサツシュ部1の開口縁フランジ部11, 11にはグラスランRが係止されている。

このグラスランRは、弾性力に富む軟質性のゴム等で形成され、ドアサツシュ部1の開口部を閉塞するように成形され、しかもドアサツシュ部1の開口縁フランジ部11, 11にこのグラスランRを保持するための張り出し部Raが外方に向けて突出形成され、この張り出し部Raの両側下部に穿設された溝内に上記開口縁フランジ部11, 11を嵌め込むことにより保持されるよう構成されている。

そしてこのグラスランR内にはグラスランRの断面形状と略相似形の断面構造に成形された剛性を有する芯金10が埋設されていて、この芯金10の両側部10a, 10aは略U字形に形成されドアサツシュの開口縁フランジ部11, 11を抱持している。

それ故この芯金10は、その両側部10a, 10aがサツシュのひきはなし方向力(第3図x)に抗

公開実用 昭和57-45416

7

して保持するため機能し、また芯金10のチャンネル部10bがウインドガラスWを保持するため底板として機能し、芯金10のドアサツシュフランジ部11, 11の当接する辺10c, 10cがドアサツシュの圧縮方向力(第3図y)に抗する機能を有する。

第5図はこの考案の第2実施例を示すものであつて、この実施例にあつてはグラスランRの張り出し部Raを硬質合成樹脂材または硬質ゴム材で形成してグラスランRの保持力を向上させかつ芯金10の両側部10a, 10aを略L字形に形成させた他は、他の構成及び作用は前出の第1実施例と全く同一であるので、図面には第1実施例と同一の符号を付してその詳細な説明をここでは省略する。

この考案は上述したようにドアサツシュ部のチャンネル状のパネルを廃止してグラスラン内にグラスランチャンネル機能を有する芯金を埋設し、この芯金の両側部における剛性を利用してグラスランをドアサツシュ部に取り付けるよ

8

うに構成したので、ドアサッシ部にチャンネル状パネルを取り付ける必要がなく、その結果部品点数を削減でき、またウインドガラスの取付作業を簡略化することができる他、この考案に係るガラスランを取り外した状態ではドアサッシ部の裏面側は開断面構造C'であるためドアサッシ部の表裏面を全て塗装できるので発錆を完全に防止することができる等の効果を奏する。

4. 図面の簡単な説明

第1図は、この考案が適用されるドアの斜視図、第2図は従来のガラスランの取付構造の第1例を示す第1図A-A線相当拡大断面図、第3図は従来のガラスランの取付構造の第2例を示す第1図A-A線相当拡大断面図、第4図はこの考案の第1実施例に係るガラスランの取付構造を示す第1図A-A線拡大断面図、第5図は、この考案の第2実施例に係るガラスランの取付構造を示す第1図A-A線拡大断面図である。

公開実用 昭和57-45416

W ... ウインドガラス

R ... グラスラン

1 ... ドアサッシュ部

10 ... 芯金

実用新案登録出願人

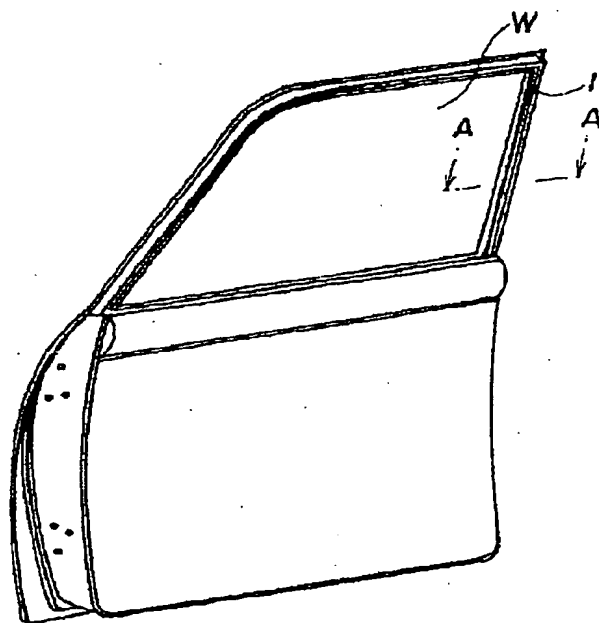
日産自動車株式会社

代理人 弁理士

土 橋 皓

10

第 7 図



45416

13

代理人 弁理士 土 橋 皓

公開実用 昭和57—45416

図 2

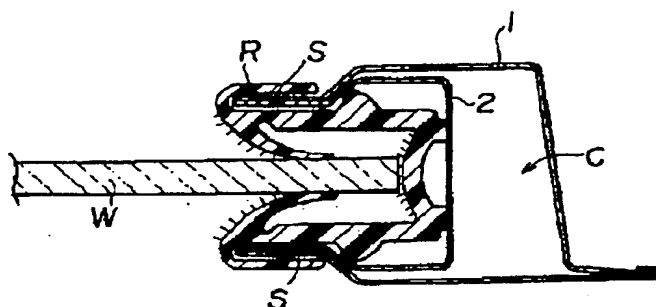
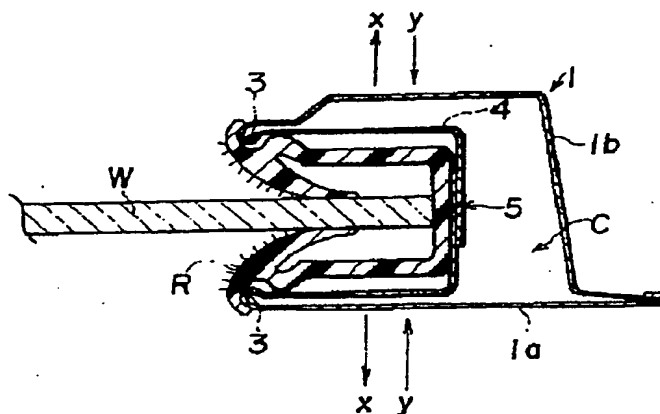


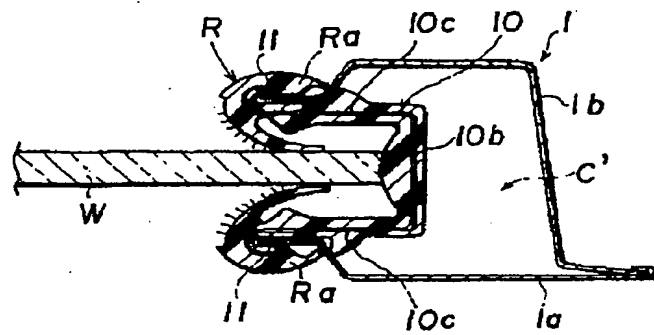
図 3



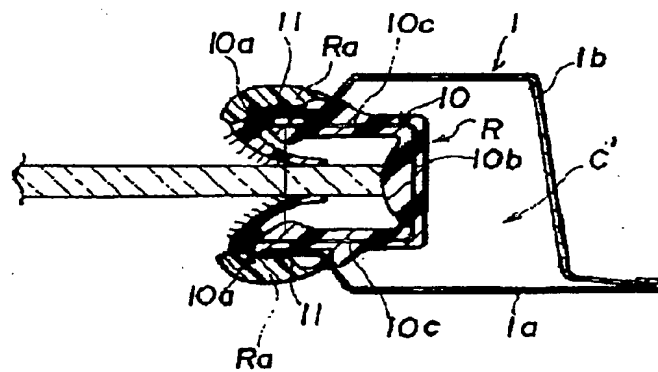
代理人 弁理士 土橋 皓

(2)

第 4 回



五、四、三



**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☒ **BLACK BORDERS**
- ☐ **IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- ☐ **FADED TEXT OR DRAWING**
- ☐ **BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**
- ☐ **SKEWED/SLANTED IMAGES**
- ☐ **COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**
- ☐ **GRAY SCALE DOCUMENTS**
- ☐ **LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**
- ☐ **REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**
- ☐ **OTHER:** _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.